

- (1) 事故発生日時 : 2022年1月24日(月) 15:40頃
- (2) 事故発生場所 : 県道215号線 養老町多芸橋交差点
(岐阜県養老郡養老町安久114-1)
- (3) 事故状況 : 名神高速道路上り線KP380.8付近の法尻の集水ます清掃を終了し、事務所に戻るため県道215号線を安久高架橋から南へ向い、養老町多芸橋交差点を右折しようとしていた。
対向車が見つらい交差点であるため対向車が見える位置まで動いていたが右折側の車に注意がいき、前方への注意が疎かになり対向車側に車両前部がはみ出てしまい、そこに対向車が衝突した。
- (4) 被害状況 : 〈人的被害〉無し
〈物的被害〉 当方 : 2 t ダンプ 車両前方のへこみ
相手方 :  車両前方のへこみとヘッドライトの損傷
- (5) 原因 : 交差点で右折する時、右折側の車に注意がいき、前方への注意が疎かになり対向車側に車両前部がはみ出てしまった。

交通事故の原因と対策（改善策）

行為・事実	真 因	対 策（改善策）
<p>交差点で右折する際、対向車線側に車両前部がはみ出していた。</p>	<p>対向車が見つらい交差点にも関わらず右折側の車に気を取られ注意力散漫であった。</p>	<p>交差点や、右左折時は自車線側で必ず一時停止し、対向車、の有無を確認する</p>
<p>右折側の車に気を取られ、前方の確認が疎かになった。</p>	<p>対向車の見える位置まで動いていたが右折側の車に気を取られ、前方の確認が疎かになり対向車側に車両前部がはみ出した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝礼時、作業現場迄のルート、作業時の移動ルートは見通しの悪い道路や道幅の狭い道路を極力通行しないよう打合せしルートを決める。 ・ 見通しの悪い道路、道幅の狭い道路などの場所をハザードマップに反映し活用する。 ・ 助手席に乗るときは運転しているつもりで乗車し、目視にて安全確認をする。見通しの悪い交差点や、交通量の多い道路では運転手に分かるように声を出して「対向車よし！」などと安全確認する。運転手は助手の安全確認と共に自身も目視で確認する

HSC管内 一般道作業車両衝突事故報告【最終報】

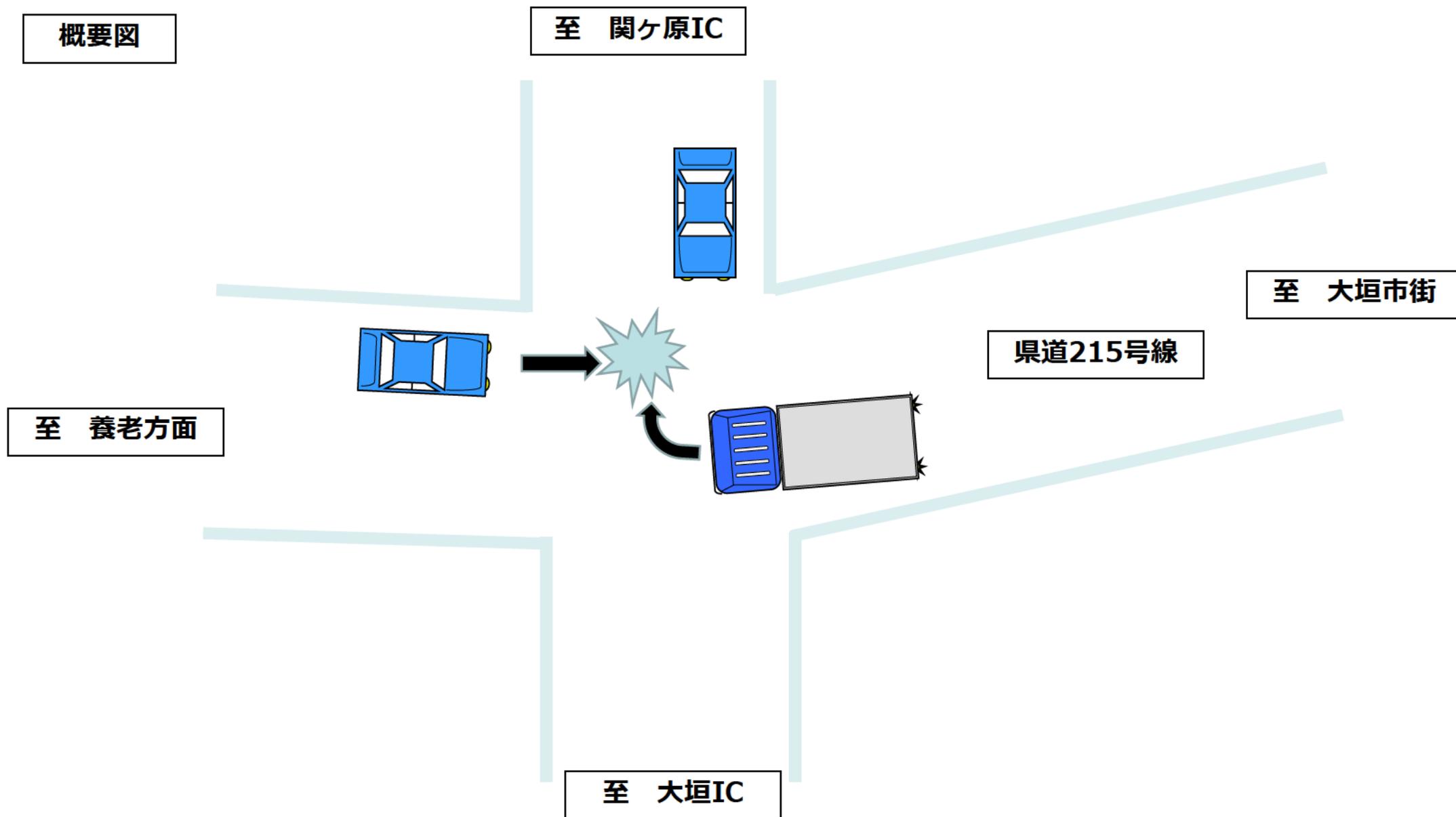
位置図



衝突場所

HSC管内 一般道作業車両衝突事故報告【最終報】

概要図



HSC管内 一般道作業車両衝突事故報告【最終報】

相手車両



作業車両



- 1/25（火） 8：30 安全大会

小集団活動による意見

- 一般車が来ないことをしっかり確認して運転する。
- 助手も運転手と同じ気持ちで左右の確認をする。
- 現場移動時は遠回りでもいいので細かい道を避ける。
- 移動中でもあり気の緩みがあった。
- 見通しの悪い交差点は極力避けるルートを選択する。
- ハザードマップを活用して周知し、車両にも入れておく。
- 朝礼時に作業ルートの危険個所を共有する。
- 助手の役割をしっかりと行う。
- 見通しの悪い交差点は必ず一旦停止し、周囲の安全を確認出来てから動く。
- 助手席に同乗している際は、同乗者も確認する。
- 交差点での右折は対向車が来るため、しっかり確認する。
- 見通しの悪い交差点ではいつも以上に注意し、運転手と助手とで確認し走行する。